

# 総代会制度

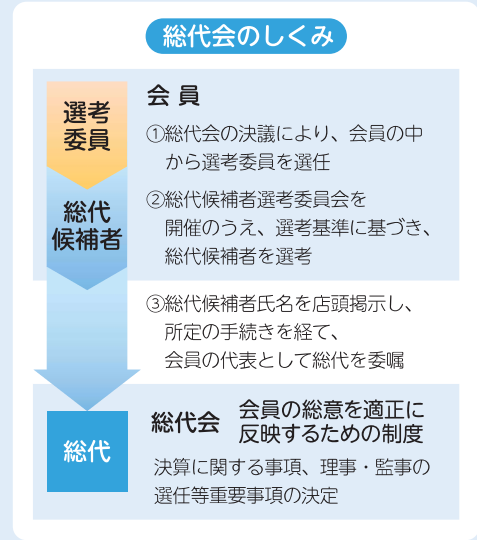
## 1 総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数が大変多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する総代候補者選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

さらに、当金庫では、総代会に限定することなく、利用者満足度調査や総代懇談会を実施するなど、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。



## 2 総代とその選任方法

### 1 総代の任期・定数

- ・ 総代の任期は3年で、定年制を採用しています。
  - ・ 総代の定数は70人以上100人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定めております。
- なお、令和3年6月30日現在の総代数は97人です。

### 2 総代の選任方法

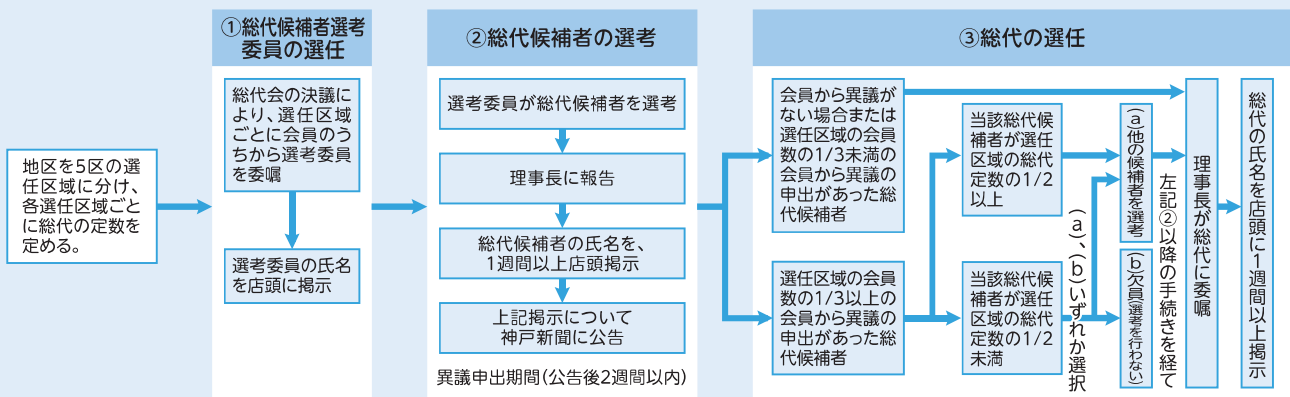
総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。そこで、総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

- ① 総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② 選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ 上記②により選考された総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）

### 総代候補者選考基準

- ① **資格要件** ・ 当金庫の会員であること ・ 就任時点で75歳を超えていない者
- ② **適格要件** ・ 総代としてふさわしい見識を有している人
  - ・ 良識を持って正しい判断ができる人
  - ・ 人格にすぐれ、金庫の理念・使命を十分理解し、金庫との緊密な取引関係を有する人
  - ・ その他総代選考委員が適格と認めた人

### 〈総代が選任されるまでの手続きについて〉



### 3 第72期通常総代会の決議事項

令和3年6月22日開催の第72期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり承認可決されました。

<b>報告事項</b>	第72期（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）業務報告、貸借対照表並びに損益計算書の内容報告の件
<b>決議事項</b>	第1号議案 第72期剰余金処分案承認の件 第2号議案 会員除名の件 第3号議案 総代選任規程改正の件 第4号議案 総代候補者選考委員選任の件 第5号議案 任期満了に伴う理事改選の件 第6号議案 退任役員に対する退職慰労金支給の件



第72期通常総代会

### 4 総代の氏名

(令和3年6月30日現在 50音順 敬称略)

#### 北部地区（宍粟市一宮町・波賀町・千種町）9名

大井 朋則⑦ 奥田 隆三⑦ 垣内 英也⑨ 垣尾 秀雄⑩ 金本 和喜④ 林 伸介⑨ 森 正義⑥ 森下 隆志③  
山岸 洋之⑤

#### 中部地区（宍粟市山崎町、姫路市安富町・夢前町・佐用郡佐用町）30名

荒木 新五⑦ 居垣 静夫① 伊藤 和久⑧ 伊藤 忠宏⑧ 稲田 実① 井上 博文③ 内海 利文⑤ 永峰 和之③  
北村 正和⑧ 衣笠 均⑨ 下森 繁弘⑧ 小寺 量也⑦ 坂口 明弘④ 神名 大典⑦ 妹尾 孝信⑩ 竹田 英雄⑤  
谷口 幸三⑭ 谷笹 利浩① 福井 秀家⑧ 藤井 哲郎⑩ 藤村 哲朗④ 三浦 克幸① 光岡 勝利⑨ 三谷 恭三⑦  
宮脇 昭介② 三渡 圭介⑥ 宗接 和人⑪ 八木 裕三④ 安井 唯善⑦ 山田 佳幸⑦

#### 揖龍地区（揖保郡太子町、たつの市、相生市、赤穂市、赤穂郡上郡町）21名

池尻 雅好① 魚橋 哲夫① 大谷 聖④ 緒方 宏紀① 片岡 孝次① 木津 真人⑩ 木南 一志⑦ 小坂 忍④  
菅野 敦士① 菅野日出男③ 玉田 雅史③ 西村 文博① 野崎 治雄⑫ 藤井 伸一⑨ 母里 英雄① 前田 俊克②  
松田 隆③ 松本 良三② 八木 良之③ 柳原 政富⑨ 山本 邦夫⑧

#### 南部地区（姫路市（安富町・夢前町を除く）、神崎郡福崎町）29名

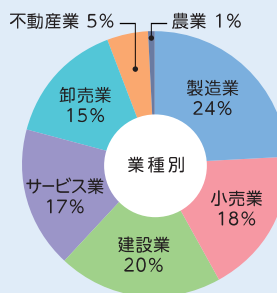
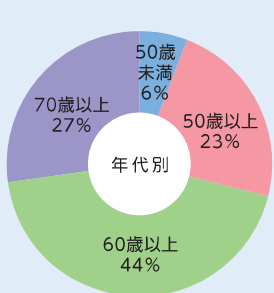
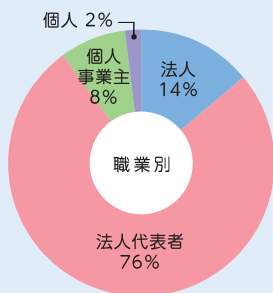
有馬 久和③ 石井 哲人③ 石田 文徳⑤ 茨木 潤一① 上林 博幸⑭ 林坂 文彦⑤ 大盛 正裕③ 岡本 博文⑤  
梶浦 伸宏⑧ 是川 文孝① 澤田 安弘⑤ 塩谷 太⑥ 志水 数史① 前田 賢吾⑦ 龍元 一彦⑤ 辻 幸次郎④  
香山 恒紀⑧ 原田 信弘④ 田崎 大喜⑥ 福久 元氣③ 平位 稔之④ 二木三千哉④ 前原 啓作① 森 信明⑨  
森川 健一⑩ 森下 誉樹⑤ 山本 益臣⑥ 横野 修三⑧ 横山 重紀⑦

#### 東部地区（高砂市、加古川市、加古郡播磨町、加古郡稲美町、明石市、神戸市西区）8名

川上 忠光⑨ 脇谷 政孝⑮ 栗原 直樹② 高野 修一⑤ 鶴田 彰二① 井上 庸⑩ 三宅 忠③ 伊藤 正裕⑭

※氏名の後の数字は総代への就任回数

#### 総代の属性別構成比



※年代別の構成比は、個人総代の年齢によるもの  
 ※業種別の構成比は、法人・法人代表者、個人事業主によるもの  
 ※構成比は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております